

Craft Design

2015.01

Vol.17

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-37-20 酪農会館 404

TEL: 03-3370-1324 FAX: 03-3372-4924

info@craft.or.jp http://www.craft.or.jp/

日本クラフト展	1
審査を終えて～第54回日本クラフト展	
クラフト2つの楽しみ	3
定番とアート	
クラフト紀行	5
岡谷蚕糸博物館	
地域の動き I	7
倉敷とあかりとガラスの作家たち	
地域の動き II	9
和の未来	
クルシ高岡 B1 ギャラリー	10
秋の夜長・飾る・冬の贈り物	
親子ふれあいワークショップ	11
—君たちの手が創る—	
君たちの手が創る	12
”大好き”を描いてみよう・書籍紹介	
MEMBER'S NEWS	13
その他	14
グッドデザイン賞・D-8	

—君たちの手が創る—

“大好き”を描いてみよう！

会期：2014年8月7日（木）
会場：3×3Labo（東京都千代田区富士ビル3F）



制作風景



子供たちの作品



子供たちの作品

お父さん、お母さんの仕事に工作や英会話、料理などを体験する3日間、丸の内サマースタイルのプログラムとして、また毎年開催している親子ふれあいワークショップの派生事業として実施しました。

糸の切れ端やガラスビーズやワエルト、木の枝など、協会委員の制作中に残った素材をワークショップに提供。元気な小学3年生は、「そぞろれの“大好き”をフレイムいっばいに貼付けながら描いてきました。つるつる、ふわふわ、素材の感触を楽しみながら賑やかに過ごしたひとときでした。

【正会員 西川 雅美】

書籍紹介

小黑三郎の世界 No. 4

組み木の節句人形Ⅱ

幼かりし頃、雛壇の人形をそっと畳の上以降ろして遊んだ。それは家の人が居ない時だった。子どもが手にとって遊べるお雛さま、武者人形が何故ないかと思う。玩具として、組み木の形で作り始めて32年が過ぎた。来ノコがあれば老若男女誰でも作り、遊ぶことができる組み木を広めたいという思いで、2冊にまとめた後編が本書です。

Soy

価格2,800円＋税
A5変形判 160ページ
全編制作委員会発行
小黑三郎 著
遊プラン 刊

訂正・お申込み：
（有）遊プラン
（東京都西宮区北町 1-18）
TEL 03-976-73-4711 FAX 03-976-73-4709
ホームページからも購入できます。
<http://www.sr-plan.jp>

小黑三郎の世界

組み木の節句人形Ⅱ



SR-PLAN

親子ふれあいワークショップ

—君たちの手が創る—

スタンドグラスのペンダント/エコキッズ探検隊2014プログラムとして実施

会期：2014年8月27日（水）
会場：エココップエリア
（東京都千代田区・新丸ビル オフィス棟 10F）



1. 子供たちの作品
2. 制作風景
3. 参加者全員
4. 子供ワークショップの振り返り写真

RING!RING!
プロジェクト
緑地の活動事業



【正会員 菅野 靖】

このワークショップは親子での参加の他に、制作と関連性のある「おはなし」をプログラムの特色としています。今回は子供供達に楽しく素材の魅力以外にも限りある資源の有効利用に関心を持ってもらう意味を含め、株式会社ミナナで代表取締役を務める「ゼイナリ」として活躍されている長谷川智士先生を講師に迎え、会社で取組まれている「アソサイクル」についてお話しして頂きました。その中でアソとなった車のシート、ベルトの幅と素材感をそのまま活かした模ネクター、小学校で使われていた机の天板を再加工作したトレーなどが紹介されました。視点を変えてみることで用途としても優れた素材であったり、使われていた記憶が大切な素材価値であると考えられたりと、資源活用とデザイン結びつきに新たな方向性を感じさせられました。当協会が用意したテキストにもガラスのリサイクルに関する

事項が盛り込まれ、蛍光管の再利用、ベネチアガラスやビンのなどの廃品から作られる「フリカ大陸産の色鮮やかな再生トンボ玉」が紹介されました。

制作では、色とりどりのガラス片の中から組み合わせを選んで、美しい、銅製のベースとハンドルの接合によりスタンドグラスの技法でペンダントを作りました。スタンドグラスと言えど光を透過して美しい光景が広がる中世ヨーロッパの大聖堂をイメージしますが、ハンド部を古色に仕上げ革ひもを通して完成したペンダントも、赤と白色、オレンジと緑など、それぞれの組み合わせによる作品が光を透過し、色ガラスの魅力を出し出してくれました。

Craft Design

2014.09

Vol.16

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-37-20 協賛会館 404

TEL: 03-3370-1324 FAX: 03-3372-4924

info@craft.or.jp / http://www.craft.or.jp/

J C D A 国際展	1
日常を演出するクラフト	2
トーク・セッション	3
クラフトましましむ Vol.2	4
地域の動き I	5
クワン高岡 B1 ギャラリー	6
J C D A ベース	7
クラフト紀行	7
栗村山ふるさと歴史館	8
地域の動き II	9
九谷焼の新しい動き	10
追悼	10
佐藤友雄氏を偲んで	11
その他	11
MEMBER'S NEWS	12
書籍紹介・功労会員紹介	12
新会員紹介	13

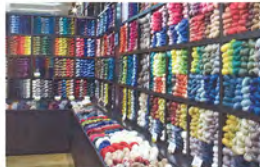
JCDA

Craft Design Vol. 16 2014.09

JCDA

JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION 1-37-20 Yogenkai Bldg. 404, Shinjuku-ku, Tokyo 151-0053
TEL: 03-3370-1324 FAX: 03-3372-4924
info@craft.or.jp / http://www.craft.or.jp/

団体賛助会員紹介



「ておりや」はクラフト大好き！
という方たちのための専門店です。

手織りはもちろん、ニットや手紡ぎ、テキスタイルアートなど、
どなたでも幅広くクラフトを楽しんでいただける「ておりや」。
クラフト情報が充実したホームページ「ておりやオンラインショップ」でも、
糸や織機、書籍などの購入が可能です。

- オリジナル糸の企画・制作・販売 ● 織機・織料類の販売
- クラフトの参考書・洋書の販売 ● クラフトの展
- 手織り教室 ● ワークショップ・展示会などのイベント企画もこなしています。

Teoriya ておりやハンドクラフトクラブ
Handicraft Club

ご入会の方には特典が盛りだくさん！

- 糸が常時 5% OFF
- オリジナル糸見本を無料お届け！
- メンバーだけのバーゲン開催
- 各種イベントに優先的に参加
- Teoriya 通信「てて」を無料でお届け。
- 入会金：無料 年会費：¥3,700(税込)

会員
募集中

F530-0041 大阪市北区天神橋 2丁目 5-34 TEL: 06-6353-1649 FAX: 06-6353-5808

TEORIYA
since 1977

営業時間 月～金曜日 10:00～19:00[shop] 10:00～20:00[office]
土曜・祭日 10:00～18:00[shop-office] (定休日: 祝日・第2・4土曜日)
〒150-8502 東京都渋谷区代々木 1-37-20 協賛会館 404 番地
http://www.teoriya.net teoriya@teoriya.net

第54回日本クラフト展・親子ふれあいワークショップは、競輪の補助を受けて実施します。

無限の夢へ、走りだそう。

RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

地方自治体が開催する競輪の売上金の一部は、
モノづくり、スポーツ、地域社会への貢献など、
さまざまな分野の事業に充てられています。

くわしくはウェブで

RING!RING! 検索



Craft Design

2015.05

Vol.18

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

JAPAN CRAFT DESIGN ASSOCIATION

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-37-20 高農会館 404

TEL: 03-3370-1324 FAX: 03-3372-4924

info@craft.or.jp <http://www.craft.or.jp/>

日本クラフト展	1
第54回日本クラフト展	
受賞者インタビュー	3
第54回日本クラフト展併催企画	
ワークショップ	5
テクニカルワークショップ・親子ふれあいワークショップ	
クルン高岡 B1 ギャラリー	6
お正月を楽しむ・祝う・春うらら・一期一会	
クラフト紀行1	7
大阪市立クラフトパーク	
クラフト紀行2	9
吉野工芸の里	
地域の動き	11
有松絞り	
ギフトショー	13
第79回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2015	
その他	14
MEMBER'S NEWS・新会員紹介	

テクニカルワークショップ

ブライスピット技法を学ぶ

会期：2015年1月17日（土）13:30～16:00

会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F）

完成作品

第54回日本クラフト展併催事業として、会期中の1月17日に開催されたテクニカルワークショップ「ブライスピット技法を学ぶ」は、30名を越える参加者を得て、熱気あふれる勉強会になりました。講師をされたJCD A会員、山根リエ子さんに伺いました。

「この技法はインドの遊牧民の知恵がいっぱい詰まっている、道具を使わないテキスタイル技法です。使用する糸の撚りの強さを変えたり、糸の組み方向の工夫をすると、この基本の技法だけで、平面から立体までいろいろな展開ができます。もともと、ラタダの腹帯として固く丈夫に作られていますので、織物では限界のある厚地も可能です。」

今回は、テキスタイルに関わる方が多く参加してくださいましたので、この技法の面白さを知っていただき、嬉しかったです。

参加者からは、「ブライスピット技法を、もっと知りたいです。次回はいつですか？」の声が上がると、好評のうちに終了しました。

【理事長 岡本昌子】



制作風景

親子ふれあいワークショップ

君たちの手が創る 小枝のモビール

会期：2015年1月11日（日）10:30～12:30

14:00～16:00

会場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター
（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー 5F）

自然素材やクラフトの端材で動きのあるインテリアを作ろう。そんな方向性から今回は、葉が落ちた街路樹の様々な形の小枝という季節感のある素材を使ったモビール制作が、冬期の親子ふれあいワークショップのテーマになりました。

会員の松田光二さんの指導による今回のモビールの、上段と下段が2、3段あり、横幅が80センチにもなるような大きなもの。金色に彩色した松ぼっくりや不思議な形をした木の実、小さな陶器や金属、毛糸玉などの吊り下げパーツは、このワークショップの担当委員が事前に用意しています。多岐に亘るそれらのパーツから、どれを選びどこに吊り下げようかと楽しそうに悩む子どもたち。重さのバランスをとっていく工程は、お父さんお母さんに本体を持ってもらっての親子の共同作業でした。

また、この実技の前には、樹木医で森林インストラクターである岩谷美苗さんの「木のキモチ」木の言葉がわかるかも！と題したお話を聴講。樹木医の仕事内容やがどんな風に暮らしているかなどスライドを使った面白く噛み砕いたお話は、参加いただいた親子たちにも興味深いものだったようです。

最後は、完成したモビールを掲げ、満面の笑みでの集合写真で締めくくりました。日本クラフト展会場横のガラス壁の部屋でのワークショップでしたので、その和気あいあいとした雰囲気はクラフト展にお越しになられたお客様にも分かり、窓越しのご見学者も多数いらっしゃいました。

【正会員 諏訪薫】



制作風景



完成作品

RING!RING!
プロジェクト
展覧会企画事業